

大阪府立西浦支援学校 第1回農福連携シンポジウム

— 京丸園の実践例と西浦支援学校の取組みから — 支援学校生徒の農業現場での活躍について考える

西浦支援学校では、羽曳野市・柏原市をはじめとするぶどう産地への貢献、卒業後の豊かな生活を実現しようと農福連携の取組みを進めています。農福連携の新たな仲間づくりを目的に、このシンポジウムを開催します。

京丸園では、年齢や性別、障がいの有る無しに関わらず誰もが参画できる「ユニバーサル農業」を実践しています。京丸園から鈴木厚志さんをお招きし、一人ひとりに合った作業を見つけ、力を発揮しやすい仕組みづくりについてお話しいたします。農業経営改善や障がい者雇用をお考えの方、ぜひご参加ください。

日時	2023年10月31日(火) 13:00~16:00 (12:30より受付)
場所	大阪府立環境農林水産総合研究所 南棟3階 大会議室 (大阪府羽曳野市尺度442)
申込	【参加無料】10月27日(金)17:00までに電話またはフォーム入力でお申込みください。
主催	大阪府立西浦支援学校
共催	大阪公立大学、大阪府立環境農林水産総合研究所
協力	大阪府農業協同組合中央会
後援	羽曳野市

開会挨拶 13:00-13:20 「西浦支援学校の農福連携について」

基調講演 13:20-14:35 鈴木厚志氏 (京丸園株式会社 園主)
「ユニバーサル農業の実践」

静岡県浜松市で芽ネギ等を栽培する京丸園では、一人ひとりが能力を発揮できる仕組みづくりにより皆が気持ちよく働ける農業経営を行っており、25人の障がい者雇用も実現しています。シンポジウムの基調講演として、ユニバーサル農業の実践についてお話しいたします。

取組み紹介 14:45-15:00 山口洋史氏 (農業大学校)
「ぶどう栽培実習による西浦支援学校生徒の作業習得支援」
15:00-15:15 植田剛司氏 (大阪公立大学、ディーセント・ファーム かしわら)
「農作業の効果と障がい者のしごとの広がりについて」

意見交換 15:15-16:00 ぶどう生産者を交えたパネルディスカッション
質疑応答

お問合せ・お申込み (平日 10:00~17:00)
電話番号: 072-957-0617
大阪府立西浦支援学校 首席 小海 輝勝
※QRコードからフォーム入力でもお申込みいただけます

お申込みはコチラ



大阪府立環境農林水産総合研究所へのアクセス

◎電車でお越しの方

- ・近鉄南大阪線「藤井寺」から近鉄バスで「羽曳が丘8丁目」下車、500メートル
- ・近鉄南大阪線「古市」からタクシーで約7分又は徒歩約30分

◎お車でお越しの方（研究所内の駐車場をご利用いただけます）

- ・南阪奈道路「羽曳野」出口すぐ

